

八幡まつり



●近江八幡へはJR西日本の新快速で、京都駅から32分／大阪から60分／米原から20分
日牟禮八幡宮までは近江八幡駅北口から近江鉄道バスにて5分
各まつり当日は駐車場が不足します。公共交通機関のご利用をお願いいたします。

日牟禮八幡宮 及び その周辺

平成31年
4月14日・15日

祭りの構成及び松明(たいまつ)まつり

八幡まつりは、上之郷(市井、多賀、北之庄、鷹飼、中村、宇津呂、大林、土田)と下之郷(船木、小船木、大房、南津田)12郷の祭りとなされ、4月14日(松明まつり)・15日(太鼓まつり)に行われています(16日にも宮司、巫女、各郷神役が出仕する須寺渡りと呼ばれる祭事があります)。

松明はヨシと菜種がらを材料に作られ、中には10mに及ぶ大きさの物もあり、火を付けながら手で振りかざす「振松明」や引きずりながら持ち込む「引きずり松明」、他にも「とっくり松明」「船松明」と呼ばれるものなど、大きさや形も多種多様にわたります。

各町によって作られる松明は、宮入と同時に持ち込むか、宵宮の前の日曜日から当日の夕刻までに所定位置に立て並べられます。

4/14(日) 松明まつり

14日は午前中に大松明結い、昼から子供松明の奉火、19時より神役太鼓が宮入し、20時から上之郷の松明からその年に定められた順に火が放たれ夜空を焦がします。

上之郷に続き下之郷の松明に火が付けられます。なかでも大房の松明は、寝かせた状態で持ち込み、30度ほど起こした状態の時に松明に火を付け、火の粉をかぶりながら竹で突き上げつつ松明を起こしていく姿は勇壮で、男らしさを感じさせられます。

4/15(月) 太鼓まつり

15日は10時から例祭、15時から太鼓渡り宿入り、16時から大太鼓の渡りが行われます。この渡りも昔からの決まった順番で宮入りしますが、雨天の場合は、代渡りと称し役員と代表者で太鼓なしの渡りの時もあります。また、鳴らされる太鼓の打ち方は各郷に伝わるものとされています。

お問い合わせ

近江八幡駅北口観光案内所

TEL.0748-33-6061

発行元

近江八幡観光物産協会 www.omi8.com

日牟禮八幡宮HP

<http://www.5d.biglobe.ne.jp/~him8man/>

近江八幡

左義長

国選択無形民俗文化財



平成31年
3月16日・17日

日牟禮八幡宮
及び その周辺

近江八幡市立資料館前(旧伴家住宅)では
左義長ダシを常設展示しています

平成30年
優勝ダシ作品
(第11区)

後援

(公社)日本観光振興協会関西支部

お問い合わせ

近江八幡観光物産協会 近江八幡駅北口観光案内所 TEL.0748-33-6061 www.omi8.com



第62回 応募締切：2019年4月10日必着
左義長まつり写真コンクール

入賞作品は5/14～26の間
白雲館2Fにて展示予定です。
●事故による責任は負いかねます●

近江八幡市 節句人形めぐり

第14回 2/9～3/24

資料館では歴史ある雛人形(江戸後期～昭和中期)や
小道具等の展示を行うほか、周辺の商店(約30店舗)
に各家に伝わる節句人形が披露されます。

2019
平成31年

ご案内

左義長まつり

※左義長まつりではドローン(カメラ付マルチコプター)の使用を禁止しています。

左義長まつり日程

3月15日(金)

- 13:00～ 御鬨(みくじ)祭り(日牟禮八幡宮拝殿にて)
※左義長奉火(奉納)の順番を御籤で決めます。
- 14:30～ 左義長宿 / ダシ清祓式(各町の宿にて)
※神職が各町へ出向き、お祓いを行います。

3月16日(土)

- 13:00～ 左義長宮入(日牟禮八幡宮馬場にて)
※奉納されるダンが一同(13基)に会するのはこの時だけです。
この際に、左義長ダシコンクールの審査も行われます。
- 13:30～ 渡御神幸祭(日牟禮八幡宮本殿にて)
※出発前に役員が整列し祭礼を執り行います。
- 14:00～ 渡御出発(-----のコース)
※渡御とは、神社祭礼で御神霊が神輿などで巡行すること。馬には神主や
祭運営委員会名誉会長(近江八幡市長)が乗り、猿田彦・太鼓が進み、
赤紙を持った御稚児さん、その後に各町の左義長が続きます。
- 15:00～ 八幡中学校太鼓演奏(白雲館前にて)
- 17:30～ 渡御帰着・渡御還幸祭
左義長ダシコンクール審査発表・表彰式
(日牟禮八幡宮能舞台にて)
- 18:00～ 左義長宿入り・左義長ダシ飾り
(各左義長宿★印にて)
※天候、町内都合によって変更されます。

3月17日(日)

- 10:00～ 左義長大祭(日牟禮八幡宮拝殿にて)
※本殿にて宮司が祝詞を奏上し、雅楽で巫女が舞を奏します。
なお、祭りの間に拝殿に神輿が飾られます。その神輿の周りで、
列席する役員や各町内の方々が玉串を捧げ参拝されます。
- ◆午前中から夕方 左義長自由げい步
(町内を自由に練り歩きます)
※日牟禮八幡宮馬場を中心に「組み合わせ(またはケンカと呼ばれる
ダシ同士のぶつけ合い)」が行われます。
- 18:10～ 鳥居前「廻れ廻れ(マッセマッセ)」
※奉火の順番に従って順々に日牟禮八幡宮を目指します。
- 20:00～ 左義長 5基一斉奉火
- 20:20～ 奉納順の6番以下順次奉火
- 22:20～ 最終の左義長を奉火

無料観光ボランティアガイド

申込み受付中
5日前までに近江八幡駅
北口観光案内所(裏面記載)まで
お申込みください。

ガイド費用無料
但し、交通費としてガイド1名につき
1,000円頂きます

HPからも
申し込みます
https://www.omi8guide.com/

タクシーのご案内

近江タクシー湖東
0748-37-0106
長命寺タクシー
0748-32-2198
滋賀第一交通
0120-377-535

渡御コース
16日(土)
14:00～
17:30

★印：左義長宿の所在地

左義長祭の唄
弥生半ばの左義長祭
山車がねり出す
にぎやかに
ソーレヤレヤレ
チヨウヤレ
ハアー
日牟禮八幡城山おうて
火防厄除よいお宮
ハアー
天下奇祭の左義長おどり
馬場は火の海人の波
ハアー
おどり出したる信長公の
由緒残したこの祭り

近江八幡 おもてなしパスポート

人気観光7施設や
市内27店舗で利用できる!

入館料金合計
2,380円 ▶ 1,500円 (税込)

八幡山ロープウェイ／郷土資料館／歴史民俗資料館
／旧西川家住宅／かわらミュージアム／旧伴家住宅
／ボードレス・アートミュージアムNO-MA



左義長まつり
パーク&バスライド
16日 11:00～19:00
17日 11:00～22:00
(10分間隔で運行)
市役所臨時駐車場(1台:300円)
をご利用の方のみシャトルバス
の利用可能

2019春
ヴォーリス建築特別公開 4/26(金)～5/7(火) (12日間)
ウォーターハウス記念館 アンドリュース記念館
(国登録有形文化財) (国登録有形文化財)
時間 10:00～16:00 料金 2館で300円(1館のみ200円) 高校生以下無料
期間中、ヴォーリス記念館長のガイドによる特別ツアーを実施します。(計10回)
午前の部(9:30～)/午後の部(12:30～)の約3時間のコースです。(2000円)
お問合せ 近江八幡観光物産協会：TEL.0748-32-7003

左義長の起源・いわれ

左義長まつりは全国的には正月15日前後に、正月の松飾りや注連縄(しめなわ)を集めて焼く火祭りの行事として行われます。近江八幡の左義長まつりも江戸時代には1月の14日・15日に執り行われていたようですが、明治時代に入ってから、太陽暦の採用に伴い3月に変更され、昭和40年代からは3月14日・15日に近い土日曜日に開催されるようになりました。

元来、近江八幡の左義長は安土城下で行われていたもので、城主であった織田信長自らも踊り出たと伝えられています。織田信長亡き後、八幡山城下に移住してきた人々は、既に4月に行われていた八幡まつりに参加を申し入れましたが、松明の奉納場所が無く、また新参とのことで断られたため、これに対して、安土で行われていた左義長まつりを始めたことが起源とされているとも伝えられています。

左義長の制作

左義長は松明、ダシ、12月(赤紙)の3つの部分を一基(基)にし、前後に棒を通し、つり綱で括り固め御輿のように担ぐように作り上げます(これを全体を左義長と呼びます)。

町内の人々の手作りにより、約2ヶ月間をかけてその年の干支に因んだ物を主としてテーマを決めて制作されますが、この素材が、穀物(大豆、黒豆、小豆、胡麻等)や海産物(鰹節、昆布、すめ、干魚等)などの食物を使って、その素材の色を活かして作り上げることが大きな特徴です。各町とも優勝を目指して今年も良いダンが完成しました。

※日牟禮八幡宮までは近江八幡駅北口から近江鉄道バスにて5分、徒歩で約30分かかります。 ※左義長まつり両日は臨時バス等により増便されます(近江鉄道バスあやめ営業所 TEL077-589-2000)